

小野市議会だより

2023.2
No.205

ひまわりの丘公園
大型遊具完成！



議員任期4年 市議会の軌跡

歴代議長によるふりかえり

令和4年度 岡嶋正昭 議長

依然としてコロナ禍ですが、対策を徹底した視察を実施し、また受け入れも再開しました。昨年度から動き始めたITを活用した議会運営を進め、オンライン委員会を開催するなど、ウィズコロナの議会活動を縮小せず行っています。



令和3年度 川名善三 議長

令和2年度に引き続き、視察などの活動を停止したコロナ禍での議会運営を強いられる中、オンラインで視察研修を行うなど、ITを活用した新たな議会運営が動き出しました。



令和2年度 小林千津子 議長

緊急事態宣言が出されている中で、5月に新庁舎へ移転してきました。視察など対外活動の停止、新型コロナ協議会の設置など、市民と接する機会もなくコロナ対策に没頭した一年でした。



令和元年度 川名善三 議長

改選後の女性議員が7名となり、女性議員比率が県下で最も高い市議会として注目されました。また、開かれた議会を目指し、議会の休憩中に傍聴の方々からご意見を伺う「議会と市民との懇話会」を開始しました。



コロナの状況

R4年度 兵庫県市議会議長会副会長就任

年	月	内容
R5年	3月	...
R4年度	12月	・補正予算 おの恋らっきやらっきや券第3弾 など
	9月	・補正予算 住民税非課税世帯に対し緊急支援 ・新都市南北線北工区道路新設工事請負契約
臨 R4年	8月	・補正予算 おの恋らっきやらっきや券第2弾
	6月	・補正予算 低所得の子育て世帯特別給付金、おの恋プレミアム商品券 など ・小野市名誉市民の決定
R4年	3月	・小野南中学校 体育館見学会 ・小野南中学校 校舎完成内覧会
	1月	・補正予算 保育士、消防団員の処遇改善 など
臨 R3年	12月	・補正予算 子育て世帯臨時特別給付金(10万円)、所得制限なし
	9月	・補正予算 日本酒おの恋販売促進事業 など
臨 R3年	6月	・補正予算 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金 など
	3月	・補正予算 学校トイレ洋式化、道路舗装修繕 など
臨 R3年	2月	・補正予算 ワクチン接種体制確保、時短営業協力事業者に協力金
	10月	・補正予算 おの恋らっきやらっきや券全市民に1万円配布、水道料金トータル1年間無料
臨 R2年	9月	・小野市コミュニティセンター設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定 ・旧市庁舎外解体工事請負契約
	6月	・新型コロナウイルス感染症対策基金条例の制定
臨 R2年	5月	・補正予算 小中学校へタブレットパソコン1,000台導入、夏休みを短縮、水道料金半年間無料
	3月	・北播磨こども発達支援センター事務組合わかあゆ園からの脱退
R2年	12月	・小野市手数料徴収条例等の一部を改正する条例の制定 ・小野南中学校仮設校舎建設 など
	6月	・補正予算 防災マップ更新 など ・白雲谷温泉ゆびか大規模改修工事請負契約
R元年	5月	・改選 16名中女性議員7名(女性議員比率43.8%で県内トップ!)

12月議会の議案はP4~5もcheck!!

議会と市民との懇話会はじまる

提出議案と審議結果



★全会一致で可決・同意した議案

区分	議案番号	議案名
補正予算	第54号	令和4年度小野市一般会計補正予算（第7号）
	第55号	令和4年度小野市一般会計補正予算（第8号）
	第56号	令和4年度小野市水道事業会計補正予算（第2号）
	第57号	令和4年度小野市下水道事業会計補正予算（第2号）
条例	第58号	地方公務員法の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
	第59号	小野市税条例等の一部を改正する条例の制定について
	第60号	特別職の職員で常勤のもの給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
その他	第62号	市有財産の無償譲渡について
人事	第63号	小野市固定資産評価審査委員会委員の選任について

★賛否が分かれた議案と審議結果

議案名等	議決結果	賛成	反対	市民クラブ										公明党	無党派	無党派	無党派	無党派	無党派	無党派	無党派
				河島三奈	松永美由紀	前田光教	小林千津子	岡嶋正昭	川名善三	村本洋子	河島泉	喜始真吾	久後淳司	平田真実	山本悟朗	高坂純子	藤原章	河島信行			
条例 第61号 議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	12	2	○	○	○	○	※1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●

※1 岡嶋正昭議員は、議長のため表決権はありません。 賛成=○ 反対=●

★議員辞職の許可について

藤原貴希議員から、令和4年11月25日をもって議員辞職したい旨の辞職願が提出されたため、地方自治法第126条の規定により、議長が議員辞職を許可しました。
 ※議会閉会中の議員辞職の許可は議長が行い、12月定例会1日目に議会報告を行いました。
 久後淳司議員から、令和4年12月31日をもって議員辞職したい旨の辞職願が提出されたため、地方自治法第126条の規定により、12月定例会4日目に議会が議員辞職を許可しました。

審議議案の中から PICK UP!!

第3弾!



商品券は共通券1,000円券が10枚
利用期限は3月15日(水)まで

一般会計補正予算第7号(議案第54号) — おの恋らつきやらつきや券 第3弾!
 コロナ禍における小野市独自の緊急物価高騰対策として、1人当たり1万円分の地域型商品券「第3弾」おの恋らつきやらつきや券」を配布。
 ★対象者 令和4年12月1日時点で小野市に住民票がある方
 ★配布額 1人1万円を配布
 ★利用期間 令和5年3月15日まで
 ★利用可能店舗 「おの恋プレミアム商品券」共通券、「第2弾おの恋らつきやらつきや券」と同じ店舗で利用可能

小野市名誉市民表彰

約20年間に渡り、小野市詩歌文学賞・小野市短歌フォーラム選者として活躍された馬場あき子氏の功績を称え、名誉市民章の贈呈及び好古館に歌碑を建立。
 名誉市民表彰は、令和5年6月開催の短歌フォーラム式典内で実施。

★支給金額及び対象者

※対象者には市から順次案内を通知
 ①妊娠届出時 5万円
 令和4年4月以降に妊娠届を提出された妊婦の方
 ②出産時 5万円
 令和4年4月以降に出生した子どもを養育する方
 ★実施時期
 一般会計補正予算第8号(議案第55号) — 出産・子育て家庭を応援
 すべての家庭が安心して出産・子育てができるように、妊娠期から出産・子育てまで面談等により身近な相談に応じながら、必要な支援につなぐ伴走型相談支援を推進。また、経済的支援を図るため、交付金を支給。

議員辞職に伴う役職等の変更

常任委員会	総務文教常任委員会	(新) 藤原 章 (副委員長)
組合議員	小野加東広域事務組合	(新) 高坂純子
	北播衛生事務組合	(新) 喜始真吾 (監査) (新) 高坂純子
委員	小野市都市計画審議会	(新) 前田光教
	小野市商工業振興対策審議会	(新) 平田真実

第440回
定例会
 12月
 会議期間29日間
 (11月28日～12月26日)

市長提出議案…10件(補正予算4件)
 条例改正4件・その他2件

ここが聞きたい 一般質問!!

市民のみなさまの生活に関わることについて、
9人の議員が
一般質問を行いました。

(一般質問は発言した議員が編集しました)



●一般質問とは……

市政全般にわたり、執行機関（市長）に対し事務の執行状況や将来における政策方針等について議員が質問し、市長や部長等が答弁します。
また、小野市では、市長から提出された議案についても一般質問することができます。

●質問テーマは？

1. 質問する内容は、議案とは関係なく議員個人が自由に決めています。
2. 議員個人が自分なりの問題意識を市政に問い、市の見解を求めます。

●質問の制限時間は？

1人あたりの制限時間は40分です。(答弁は含みません)



《一般質問をスマホ・タブレットで視聴できます!》

各議員の顔写真の下のQRコードをスマートフォンなどで読み取ると、その議員の一般質問などの動画をご覧いただけます。



松永美由紀 議員 (市民クラブ)



QRコード



ひまわりの丘公園・進化!!

答弁 夢と希望の「道のオアシス」に

質問 ひまわりの丘公園のリニューアルが完了、西日本最大級の遊具を揃え、多くの来園者が訪れる公園に変貌する。交通の便、環境に恵まれたこの一大施設を、遊具と花が魅力の公園だけに留めず、近隣にある道の駅とはまた違った「道のオアシス」として整備できないか。

答弁 リニューアルオープンしたひまわりの丘公園の更なるバージョンアップを計画している。単なる道の駅ではなく、小野市流の新しい公園を作る方向で進める。駐車場をもっと大きく、加えてオートキャンプ場、バーベキューハウス、野菜だけでは足りないあらゆる物の販売所や、食事もできる場所を、可能な限り民間の活力を入れながら、夢と希望に満

ちた「道の駅」を構想して行きたい。(市長)

質問 小野市の観光戦略。特に小野土産に対する今後の取組について問う。

答弁 小野市のお土産品、特産品開発、販売については、民間事業者の側面から市として支援等を進めているが、引き続き、民間事業者と連携し、側面から支援する中で進めていきたい。(市当局)

質問 2030年神戸空港国際線化と小野市への経済効果について問う。

答弁 現段階においては、まだ検討するに至っていないが、国際線開設に伴う準備の状況や、開設後の人の流れ等を注視していく。(市当局)

村本洋子 議員 (公明党)



QRコード



带状疱疹ワクチンに助成を!

答弁 個人の判断と自己責任に基づき接種すべき

質問 带状疱疹ワクチンの効果などの周知と接種推進について

答弁 このワクチンは任意接種であるため、市として接種推進に取り組む考えはないが、ワクチン接種を含めた带状疱疹の予防法について、今後広報等を活用し情報提供の機会を作りたい。(市当局)

地域猫活動について

質問 野良猫の糞尿や鳴き声など、地域の環境問題がある。地域住民等が、不妊去勢手術を行うなど適正に管理し、野良猫の数やトラブルを減らす地域猫活動やさくら猫の周知・啓発について

答弁 現在は、積極的に行うレベルではなく、個別ケースへ迅速・的確に対応すべき段階であり、更なる実態把握に努めつつ、市のホームページや、広報おの等で周知すべきと考えている。(市当局)



避妊手術された野良猫 (さくら猫)

質問 アクティブシニアへの相談支援をワンストップで行える体制について

生涯現役社会の実現に向けた取組について

答弁 平成27年度にシニア活躍推進課を設置し、調査・研究を進めてきた結果、現状どおり、市の窓口で職員が相談対応し、情報提供や、シルバー人材センターや社会福祉協議会等、各機関が相互に紹介する連携体制を継続していく。(市当局)

前田光教 議員 (市民クラブ)



QRコード



夢の森公園(金鐘城跡)の今後は?

答弁 「共創の夢の森公園」一年以内に構想を!

質問 青野ヶ原台地に位置する貴重な財産、夢の森公園(金鐘城跡)を中心に、付加価値をつけていく構想について問う。

答弁 現時点でリニューアルを含め、具体的な構想は無く、老朽度合の高いものは、国の社会資本整備総合交付金を活用した長寿命化計画を進めている。コンセプトの異なる歴史的遺産金鐘城跡と自然豊かな夢の森公園について、地域住民と共に考え、納得できる型で将来に繋いでいきたい。市全体の公園のあり方を検討するとともに、ダイナミックな公園構想で歴史遺産を残し、故郷における拠点として住民の意思に沿い、どういう公園にするかという構想を出したい。(市当局・市長)

「憩い・集い・交流」をテーマとし開園し、グラウンドゴルフ、ウォーキング等にご利用頂いている。現在策定中の文化財保存活用地域計画において、「太閤の渡し」から「金鐘城」に至るまでの歴史コースを市民の貴重な財産として継承していきたい。(市当局)



金鐘城遺跡広場

その他の質問事項 屋外広告物の適正化について

答弁 室町時代の城跡を残しつつ
状況と今後の展望について

河島三奈議員（市民クラブ）



QRコード



情報発信ホームページの変更を！

答弁 現状が有益と判断している

質問 市のホームページに評価のオプション機能を導入する考えは。

答弁 ご利用いただく方々に有益かどうかは、検索する内容によって大きく異なることから一概に評価できるものではないため、評価オプションの機能を導入する考えはない。皆様から頂いたご意見などをもとに有益なホームページとなるように取り組んでいきたい。（市当局）

質問 ホームページ上の「市長への手紙」で「検討する」で終わっているものに対して、「放っておかれている感覚」を持ってしまいます。その後の経緯など公開・更新する考えは。

答弁 広く制度を理解していただくために、年度ごとに代表的なものをホームページに掲載している。個人



何でも、何回でも、お寄せください

的な内容や背景がある場合が多く、経緯・経過を掲載することは考えていないが、寄せられたご意見は、市政に反映させて頂いている。また、個別に経緯が知りたい場合は、市長への手紙や、お問い合わせフォームを活用して頂ければよいと考える。（市当局）

河島信行議員（無党派）



QRコード



学校給食費の無償化について

答弁 学校給食費の無償化は考えていない

質問 物価高騰対策として1,000万円の給食費会計への補助を実施済みである。また、低所得世帯には、生活保護制度や就学援助制度により実質無償化の状況である。費用負担は、市が給食センターの人員費や施設維持費を、保護者は食材費相当額のみで、実費用のほぼ半額の金額に抑制している。食材費相当額を負担いただくことで、学校給食に対し「無関心から関心」へのきっかけづくりにつなげている。（市当局）

歯周病検診の拡充について

答弁 歯科医院で行う歯周病（個別）検診は、40歳、50歳、60歳、70歳の市民を対象に1人1回予防検診として実施している。平成26年度より、町ぐるみ総合健診会場で20歳以上の方を対象に無料で受診できる

白雲谷温泉ゆぴかの入館者パランスを良くする方策、休日等の料金改正について

答弁 令和4年10月末現在、入館者数は、コロナ禍前（H30）と比較すると86%に留まっており、健全な経営状況に戻っていない。お客様は、ゆぴかを温泉の質、空間、借景で選ばれている。また、価格変動制は公平性に課題が生じるため、導入は考えていない。（市当局）

平田真実議員（無党派）



QRコード



学校のバリアフリー化促進を

答弁 来年度を設計期間として順次改修を行う

質問 インクルーシブ教育システム構築のためにも、学校環境を整える必要がある。エレベーターのない学校では、先生方が、車いすの児童を背負って階段を利用する状況がある。エレベーターや多目的トイレ未設置校の整備方針は。

答弁 国の財政支援を活用し、対象となる小学校5校に対し、エレベーター設置などバリアフリー化を順次計画的に行う。中学校は長寿命化改修事業の中で改修する。（市当局）

不妊治療支援について

質問 「子育てするならおの」として、不妊治療に取り組む方への支援をどう考えるか。子どもを望む想いを個人的な想いと捉えるのではなく、自治体として寄り添い、支援すべきでは。

答弁 令和4年度からの保険適用の

対象拡大は、不妊治療の大転換である。自助・共助・公助のあり方を注視し、当面は研究課題としたい。（市当局）

公設コンビニについて

質問 当初の想いのまま市内4店舗を目指すのか、移動販売等を含め違った手法で買い物弱者支援を展開するのか、今後の方向性は。

答弁 公設コンビニの運営は、様々な課題等が明確になってきた。熱意と覚悟をもって「地域を育てる」という所には、変わらず支援していくが、更なる検証は必要である。一方、市内では移動販売や、らんらんバスを活用し自ら買い物弱者対策を行う地域がある。そのように自立した市民の動きが醸成されることが一番である。（市長）

喜始真吾議員（無党派）



QRコード



ため池ハザードマップについて

答弁 防災マップの更新時に周知方法を検討したい

質問 14地区49か所のため池ハザードマップを作成しているが、残る150か所の作成スケジュールを問う。

答弁 堤防の高さが10m以上、貯水量10万トン以上、氾濫解析で10軒以上の被害の条件に合致したため池のみ作成することとしており、既に完了している。残る150か所については、氾濫解析結果をため池管理者等へ通知し、市のホームページへも掲載し、注意喚起を図っている。（市当局）

質問 ハザードマップの作成時、重ね池の考え方を問う。

答弁 氾濫シミュレーションを行う際、上流のため池など関係するため池の貯水量を合計して解析している。（市当局）

質問 防災マップに、ため池のハザードエリアを掲載することについて問う。

答弁 防災マップを更新する際に



下ノ池（王子町）

は、ため池ハザードエリアを掲載する方向で検討する。（市当局）
質問 重ねるハザードマップに加えることについて
答弁 対象ため池の絞り込み、地元住民が主体的となる風土づくり、そして、ハザードマップは見てもらうことが重要である。これらを一体的にまとも上げることが必要で、住民と連携をとりながら考えていく。（市長）

高坂純子議員（無党派）



不登校児童生徒への新たな居場所を！

答弁 適応教室の利用者が定員オーバーとなれば考える

質問 小野市の不登校児童生徒数の現状を問う。

答弁 国や県と同様に増加傾向が続き、令和3年度は過去最多の91名となっている。

質問 NPO法人が初めて行った全国の不登校の家庭へのアンケート結果から、「自分を責める。消えてしまいたい。支出が増えた。」等、親のつらさが認知されていないことが明らかになった。保護者への支援について問う。

答弁 各学校に遠慮なく相談していただける体制を確立し、保護者支援ができるように取り組んでいる。保護者同士のつながりや不登校支援を行うNPO法人等も保護者支援の役割を担っていただいていると認識している。（市当局）

らんらんタクシーの現状について

質問 10月から始まった新しい公共交通サービスの現状を問う。

答弁 12月5日現在の登録者数は540人、うち75%が女性。開始後の利用件数は、10月456件、11月729件と増加してきている。乗降ポイントは、医療機関や商業施設などが多く、らんらんバスを補完する形でご利用いただいております。

質問 利用が増えることで財源確保はどのように考えているのか。

答弁 今年度については問題ないと考える。次年度以降は、一定の増加を見込み、年間約600万円を確保していく予定。（市当局）

その他の質問事項
一般会計補正予算「歌碑建立の経緯と設置場所について」

河島 泉議員（無党派）



新幼稚園で3歳児受入れ要因は

答弁 市民ニーズの高まりに応える

質問 3歳児教育が可能となり、地域で集団交流する場面や、子育ての悩みや負担を分かち合う場面が減少していることに加え、新幼稚園整備に伴い、安全安心な教育の実現が可能となる。

庁舎等の改善について

質問 近年、LGBTへの配慮や、男性の積極的な育児参加により、男性用トイレにサンタリーボックスや幼児用便座等の設置が必要と考える。近隣市庁舎では既にされているが本市の対応は。

答弁 男性用トイレのサンタリーボックスの設置が全国的に広がっているのは承知しており、市庁舎では「だれでもトイレ」にサンタリーボックスを設置している。幼児用便座については1階トイレに設置する。（市当局）

小野市水道事業のビジョンについて

質問 全国的に人口減少が予測される中で、水道事業における近隣市との広域連携の協議はされているのか。

答弁 北播磨地域で、薬剤などの共同購入などの共同委託を協議しているが、施設の更新・管理や運営まで全事業の広域連携は難しい状況である。（市当局）

常任委員会審査報告

12月定例会の提出議案審査について、予算決算、総務文教の各常任委員会を開催し、当局から細部にわたる説明を受け、慎重に審査しました。

《予算決算常任委員会》

11月28日、12月19日開催

付託議案数：4件（議案第54号～第57号）

審査結果：反対討論はなく、全会一致で可決すべきものと決定。

●主な審査内容

議案第55号 令和4年度小野市一般会計補正予算（第8号）について有害鳥獣対策として、イノシシ等による農業被害を防止するため、各集落からの要望に基づき侵入防止柵を追加配布することなどを確認。



《総務文教常任委員会》

12月19日開催

付託議案数：5件（議案第58号～第62号）

審査結果：議案第61号以外に反対討論はなく、全会一致で可決すべきものと決定。

議案第61号議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定については、反対討論があり、採決の結果、賛成多数をもって可決すべきものと決定。

●主な審査内容

議案第61号 議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について反対討論もあったが、議員の期末手当等においても民間の賃金動向等を総合的に勘案した人事院勧告に基づいて積算することを確認。

議会と市民との懇話会

一般質問をする日の休憩中に、傍聴に来られた方が議会での一般質問や市政全般について質問することができ、市当局や議員がその場で答える懇話会を実施しています。

傍聴に来られた方のみが体験できる時間ですので、ご覧になりたい方、参加したい方は是非とも議場にお越しください。



懇話会での意見

- 登下校見守りボランティアの保険等について
- 続・子育て負担対策としての積立てNISAの活用促進について
- おの桜づつみ回廊の延伸について
- 防災意識を高めるための取組について

など

民生地域常任委員会調査報告

妊娠・出産・子育てトータルケア事業について

民生地域常任委員会では、所管事務調査として「妊娠・出産・子育てトータルケア事業」について1年を通して調査研究を行うことを計画し、事前研修、行政視察研修、視察後のワーキング会議など、継続して調査・研究に取り組んだ。

●ワーキング会議 10月に4回開催!

小野市と視察先である東京都中野区の市勢、妊娠・出産・子育て事業内容等について比較表を作成し、今後小野市にあったらいいと思う施策について意見交換を行う。

そのなかで、小野市が実施している妊娠・出産・子育て事業の現状をもっと理解する必要があると感じ、当局への事前質問項目を取りまとめた。



《今後小野市にあったらいいと思う施策等》

- 妊娠・出産・子育て情報をまとめたハンドブックの作成、母子健康手帳とともに配布
- 産前産後の家事支援
- 妊娠20週から25週までの方全員を対象とした面談、支援プランの作成

《当局への質問事項》

- ①妊娠届出書裏面のアンケート結果をどのように活用しているのか?
- ②特定妊婦(※)と認定するプロセスは?
- ③産後のトータルケア事業の状況は?

(※)出産後の子どもの養育について、出産前において支援を行うことが特に必要と認められる妊婦のこと

●常任委員会 市民福祉部による説明

①妊娠届出書裏面のアンケート結果の活用

特定妊婦の抽出に活用するほか、本人の同意を得て、医療機関等との情報連携の際に使用。
～妊娠届の裏面には～
・妊婦の病気、妊娠歴、喫煙飲酒、メンタル面、相談相手・協力者の有無、里帰り等の質問項目がある。

②特定妊婦と認定するプロセス

妊娠届出書裏面のアンケート結果、妊婦・パートナーの年齢、婚姻状況、妊婦健診未受診、出産への準備ができるか、虐待又は被虐待歴、DV、経済的困窮等を考慮し認定。

③産後トータルケア事業の状況

★産後ケア事業（日帰り型・宿泊型・アウトリーチ型）の利用状況

・アウトリーチ訪問型は、コロナ禍のため実施実績がなく、日帰りの利用者が多い。

★施設との日程や空きベッドの関係で受け入れが困難なケースは?

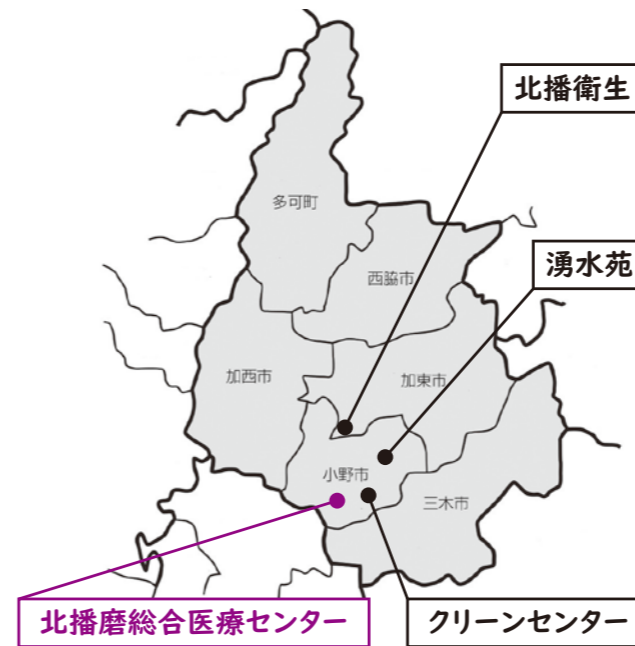
- ・申込があれば要望どおり受け入れできている。
- ・当日でも受け入れ可能な施設を探すなど要望に対応。

★産婦支援について

- ・個別の状況によって頼る先がない方への積極的なサポート。
- ・親族等の支援が希薄にならないよう、必要に応じた介入。
- ・産婦が希望する内容に応じた適切なサービスの紹介。



今回のワーキング会議、常任委員会の成果を今後の民生地域常任委員会活動に活かすとともに、引き続き妊娠・出産・子育て事業をはじめ所管事務調査を積極的に行っていく。



市町村は、少子高齢化や情報化の進展など、多様化・高度化する行政課題への対応に迫られています。事業によっては広域的に連携することによって、効率的でさらに質の良い事務処理が可能となります。

小野市は北播磨圏域の4つの組合に加入しており、議員が各組合議会の議員を務めています。

203号で紹介した小野加東広域事務組合、北播衛生事務組合に続き、今回は、北播磨総合医療センター企業団について紹介します。

一部事務組合 No.2

知ってください!



北播磨総合医療センター企業団

構成市 小野市・三木市

企業団議会 小野市と三木市の議員が5名ずつ選出され、病院の経営実態や取組などについて、議会として質問・意見し、行政業務の監視と同じように病院業務の監視を担っています。

小野市の議員 山本悟朗 議員(議長)・村本洋子 議員・河島泉 議員・河島三奈 議員・河島信行 議員



現 状 現在、北播磨総合医療センターは、医師、看護師、他医療関係者、事務職員合わせて約1,000名で運営しており、ガン、脳梗塞、心筋梗塞などの高度急性期医療の分野において北播磨地域の中で基幹病院としての役割を担っています。年々規模が大きくなるとともに、最新の手術ロボットを導入し、地域医療に貢献しています。更なる高度医療化を進める中で、「小野市・三木市の市民病院である」という意識を忘れずに、「市民に寄り添い、心安らぐ医療」を目指しています。

本年度は新たに麻酔科医1名が増えています。手術等での麻酔は、患者様の体調にダイレクトに影響がでるため、大変重要です。

今後の展望 麻酔科医が増えたことで、より一層、周術期(術前・術中・術後)の適正管理が期待できます。今後も患者様に理解を求めながら、「患者と医療人を魅きつけるマグネットホスピタル」を目指していきたいと考えています。

また企業団議会としても、高度急性期医療と市民病院としての親しみやすさというある意味相反することのバランスをとりつつ、駐車場の新設や施設の充実などの観点から市民の利益を求め、よりよい「地域医療」の提供が継続できるように支えてまいります。



ひまわりの丘公園大型複合遊具等整備事業の進捗について

大型複合遊具整備 公募型プロポーザル方式により決定した施行業者の企画提案内容に基づき、4階層のメインタワーから伸びる様々なスライダー等で構成される大型複合遊具や幼児用、乳幼児用の各遊具エリアを整備。



既設遊具リフレッシュ

開園時に整備された既設遊具の洗浄塗装、部材交換等のリフレッシュ工事に加え、地上4mから落下するスリル満点のフリーフォールスライダーの新設工事を実施。

公園南側駐車場整備・トイレ棟増築

普通車136台、大型バス5台の駐車スペースを新たに確保。また、トイレ棟を増築し、ベビーカーのまま親子で入れる「親子トイレ」なども確保する。



令和4年12月24日オープン!

点字表示の検討や授乳室の整備を!

幹線道路整備と舗装リニューアルについて

・新都市南北線 第2工区（北工区）整備事業



ひょうご小野産業団地と国道175号を結びます。令和6年度の完成を目指しています。

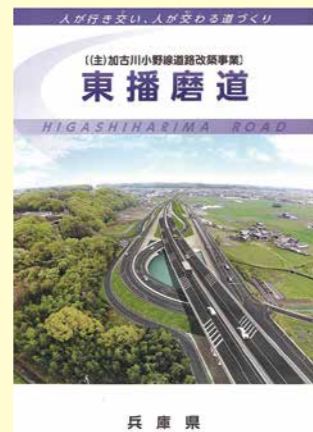
・市道片山高田線道路改良事業



全長1.44kmの計画区間の内、第1工区が完成しました。現在施行中の第2工区は来年度完成予定です。

・東播磨道北工区事業

令和6年度中の開通を目指す北工区の内、令和5年春には八幡三木ランプが部分供用を開始します。



兵庫県

・舗装リニューアル事業 (市街地主要道路の舗装修繕・カラー舗装)



市街地を中心にデザイン性のある舗装修繕で景観も向上しました。駅周辺の歩道はタイル改修により安全性も向上しました。

引き続き道路の安全確保対策を!



議員協議会

令和4年11月10日(木)



市の施策・事業について進捗状況を確認しました!

マイナンバーカード普及の取組と状況について

令和4年6月 推進チーム設置

目標 9月末にマイナンバーカード申請率80%を達成。地方交付税の算定に関わるからということではなく、公務の労働生産性向上や業務改善を目的とし、市職員の業務遂行能力を問う機会とした。



具体的な取組

- ・庁舎の休日、土曜窓口の開設や延長
- ・自治会や企業への出張窓口の開設
- ・自治会による全戸配布チラシや回覧
- ・新聞折り込みやポストインでの啓発
- ・「おの恋らっきゃらっきゃ券第2弾」の活用



10月末時点交付率では全国5位! 職員によるターゲティングワークの結実!

成果!! マイナンバーカード申請率県内順位

令和4年3月末			令和4年10月末		
1	養父市	81.1%	1	養父市	90.6%
2	香美町	73.0%	2	香美町	80.6%
3	三田市	63.7%	3	小野市	78.6%
4	加東市	62.7%	4	市川町	74.2%
5	播磨町	61.3%	5	三田市	73.6%
6	芦屋市	59.57%	6	播磨町	73.3%
7	神戸市	59.51%	7	加東市	73.2%
8	市川町	59.44%	8	西脇市	72.7%
9	多可町	59.1%	9	猪名川町	72.2%
10	猪名川町	59.08%	10	神戸市	70.6%
11	洲本市	59.01%		∴	
12	小野市	57.8%			

職員の定年年齢引き上げについて

趣旨 少子高齢化の進展に伴い、能力と意欲のある高齢期の職員を最大限活用しつつ、組織の新陳代謝をはかりながら活力を維持するため、定年年齢を段階的に65歳まで引き上げ、61歳から役職定年制を導入する。

	現行	令和5年度 6年度	令和7年度 8年度	令和9年度 10年度	令和11年度 12年度	令和13年度 【完成形】
定年年齢	60歳	61歳	62歳	63歳	64歳	65歳

高齢期職員の活用と組織活力の維持を両立することが重要!

議会を傍聴しませんか

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、傍聴をご遠慮いただく場合がありますのでご了承ください。

☆3月定例会日程☆

- 2月24日(金) 午前10時～
本会議(第1日) 議案説明
- 3月9日(木) 午前10時～
本会議(第2日) 一般質問実施
- 3月10日(金) 午前10時～
本会議(第3日) 一般質問実施
- 3月27日(月) 午後1時30分～
本会議(第4日) 議案の採決など

- ★一般質問では、市長から提出された議案や、市政全般について議員が質問し、市長や部長等が答弁します。
- ★3月定例会で一般質問する項目・内容については、3月上旬に市議会ホームページに掲載します。

「手話通訳」・「要約筆記」を利用できます

本会議を傍聴される際に「手話通訳」・「要約筆記」を利用することができます。
希望日の8日前までに議会事務局にお申し込みください。
(費用負担はありません)



傍聴に行けなくても YouTubeで議会中継



マチイロ

アプリをダウンロードするとスマホに広報誌が届きます!



傍聴席から見た議場

小野市議会では、本会議を一般公開しています。当日受付で、住所・氏名を記入するだけで、どなたでも議会の傍聴ができます。
市役所6階 議会事務局までお越しください。

議会と市民との懇話会

一般質問が行われる日の本会議休憩中に、傍聴者からご意見をいただく機会を設けます。展開される議論にご注目ください。一般質問は3月9日(木)、10日(金)に行われます。

「託児コーナー」を開設

一般質問が行われる3月9日(木)、10日(金)は、「託児コーナー」を開設します。傍聴の際には、1歳から就学前のお子さまをお預かりします。3月1日(水)までに議会事務局にお申し込みください。
(費用負担はありません)



議会傍聴者数

12月定例会58名
(令和4年度累計176名)

＜お申し込み先＞ 議会事務局 TEL.63-1006(直通) FAX.63-4108
E-mail:gikai@city.ono.hyogo.jp (市議会だよりへのご意見もこちらまで)

あとがき

いつも「小野市議会だより」をご覧ください。市議会がとつとつございます。市議会議員選挙を4月に控え、今期の議員でお届けする議会だよりも今号を含めると、あと2回となりました。議会だよりは「市議会報編集委員会」で作成しています。が、このように関心を持ってご一読下さる皆さまがいてこそこの議会だよりです。この場をお借りして、感謝申し上げます。

次号も皆さまにお手にとつて頂きやすいものとなるよう、「チーム議会」で意見を出し合い編集発行して参ります。引き続き、忌憚のないご意見やご感想をお聞かせ頂きますと幸いです。

(市議会報編集委員)

平田真実

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。